

火災損害申告書

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

貝塚市消防長殿

住所 〇〇市〇〇町〇番地
 職業 (地方公務員)
 氏名 貝消太郎
 生年月日 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日生
 電話 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇

り災場所欄には出来るだけ詳しく記入して下さい。
 例) 貝塚市鳥羽122番地1

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日の火災によって次のようになり災したので申告します。

り災場所	貝塚市〇〇町〇番地		住宅、店舗、工場、倉庫、物置、作業所等 り災前に使用されていた用途を記入してください。						
建 物	構造・規模		木造瓦葺		2階建				
	用途	一般住宅	地上 2 階・地下 階						
	建築面積		〇, 〇〇〇㎡		延べ面積		〇, 〇〇〇㎡		
	建築年月		〇〇年〇〇月		購入年月		〇〇年〇〇月		
	建物価格		〇, 〇〇〇万円		土地込みの建物価格		〇, 〇〇〇万円		
	増改築等	施工年月	概 要		面 積	金 額			
		〇〇年〇〇月	〇〇〇〇〇〇		〇, 〇〇〇㎡	〇, 〇〇〇万円			
損害見積額		〇〇, 〇〇〇, 〇〇〇円		本人含む世帯全員を記入して下さい。					
り 災 世 帯	世帯人員		〇 世帯 男 〇 名		女 〇 名		計 〇 名		
	氏名	貝消太郎	〇〇歳	男・女	氏名		歳	男・女	
	氏名		歳	男・女	氏名		歳	男・女	
	氏名		歳	男・女	氏名		歳	男・女	
車 両	運転者氏名		貝消太郎	製造メーカー		〇〇〇〇	車両名		〇〇〇〇
	排気量		〇, 〇〇〇cc	初年度登録年月		〇〇年〇〇月	購入年月		〇〇年〇〇月
	車両ナンバー		和泉〇〇か〇〇-〇〇			購入金額		〇, 〇〇〇円	
	損害見積額		〇, 〇〇〇円						
林 野	国有・府有・市有・ <u>私有</u> ・その他 ()								
	焼損物件		〇〇〇〇						
	損害見積額		〇〇, 〇〇〇円						
そ の 他	焼損物件		〇〇〇〇						
	損害見積額		〇〇, 〇〇〇円						
火 災 保 険	保険会社名		契約年月		契約内容		保険金額		
	〇〇保険名会社		〇〇年〇〇月		〇〇〇〇		〇〇, 〇〇〇円		
事後の連絡先		現住所		事後に連絡が取れる電話番号を記入して下さい。(携帯番号等)					
		〇〇市〇〇町〇番地							
		氏名 貝消太郎		電話 (〇〇〇) 〇〇〇-〇〇〇〇					

り災した物件(種別)につき、建物、車両、林野、その他欄に記入して下さい。

り 災 建 物 表							
経過年数	建 物 構 造	建築面積	延べ面積	り災種別	建物価格	損害見積額	
〇〇年	木造 瓦葺 2階建	〇〇〇㎡	〇〇〇㎡	焼・水・他	〇, 〇〇〇円	〇, 〇〇〇円	
	造 葺 階建	㎡	㎡	焼・水・他			
	造 葺 階建	この欄には、前ページの建物欄で記入した以外で					
	造 葺 階建	り災した建物を記入して下さい。					
	造 葺 階建	㎡	㎡	焼・水・他			
損害見積額合計					〇〇, 〇〇〇円		

り 災 物 品 表						
品 名	り災種別	経過年数	数量	単 価	購入金額	損害見積額
(例)カラーテレビ	焼・水・他	〇〇年	〇	〇, 〇〇〇円	〇, 〇〇〇円	〇, 〇〇〇円
	焼・水・他					
	焼・水・他					
	焼	り災種別は、あてはまるものを○で囲んで下さい。				
	焼	焼 損 → 焼けたもの、熱で変質・変形したもの				
	焼	水 損 → 消火により濡れたもの、壊れたもの、汚れたもの				
	焼	その他 → 煙で汚れたもの、運び出すとき壊れたもの				
	焼	避難するとき壊したもの				
	焼・水・他					
	焼・水・他					
	焼・水・他					
	焼	品名の欄はテレビ、冷蔵庫、洋服ダンス、机、水屋、ふとん、				
	焼	背広、和服等具体的に記入して下さい。				
	焼・水・他					
	焼・水・他					
	焼・水・他					
	焼・水・他					
	焼・水・他					
	焼・水・他					
	焼・水・他					
	焼・水・他					
	焼・水・他					
損害見積額合計					〇, 〇〇〇円	

(注)

1. この申告書は消防法第34条によって提出を求めるものです。
2. この申告書の提出がなければ、り災証明書を発行できない場合があります。
3. この申告書は所有者ごとに1部作成し、り災した日から起算して5日以内に提出して下さい。